

展覧会の案内

佐賀の乱(佐賀戦争)
150年 企画展

「佐賀の沸騰 武雄の葛藤^{かつとう}～出兵か、拒絶か～」



2024年は、佐賀の乱(佐賀戦争)から150年の年です。今回の企画展では佐賀の乱(佐賀戦争)に巻き込まれ、出兵か拒絶かで揺れ動く武雄の葛藤と決断を資料とともに紹介しています。

会場 武雄市図書館・歴史資料館 蘭学・企画展示室

会期 2月25日(日)まで

開館時間 ※会期中無休

日曜日～木曜日：9時～17時

金曜日・土曜日：9時～18時

観覧料 無料

Gallery Talk

学芸員による
展示解説



2月 3日(土)

2月12日(月)

2月17日(土)

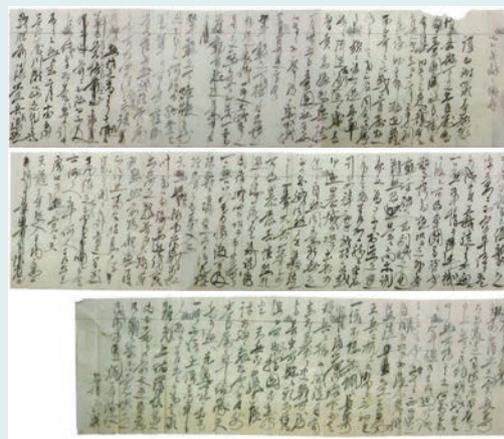
14:00～

佐賀の不平士族から出兵の依頼を受け、武雄からはやむを得ず64名が佐賀の乱に加わりました。一方維新後、明治政府の一員となっていた武雄出身の山口尚芳^{ますか}(1839～94)は、政府軍を率いて佐賀城に入り反乱をおさめました。尚芳は、岩倉使節団の全権副使^{ふくし}を務めたことでも知られています。



▲岩倉大使一行写真
1872年
武雄市蔵

岩倉使節団が最初に立ち寄ったサンフランシスコで撮影された写真です。左から2人目が山口尚芳です。



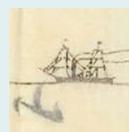
▲佐賀の乱に加担の謝罪文草案
明治7(1874)年
武雄鍋島家資料 武雄市蔵

武雄が佐賀の乱に加わったことを謝罪する文章の草案(下書き)です。山口尚芳が書いており、武雄はやむを得ず佐賀の乱に出兵したという説明がされています。尚芳のはたらきもあって、武雄は佐賀の乱に加担した罪を政府から許されました。



◀山口尚芳誕生地の碑
武雄市武雄町永島

昭和5(1930)年に建てられた山口尚芳の記念碑です。尚芳は、現在の花島公民館(武雄町永島)の近くで生まれたといわれています。



「佐賀の乱に加担の謝罪文草案」には船の絵柄の便箋^{びんせん}が使われています。尚芳は、この便箋をよく使っていたようです。

TOPIC 大人の司書体験講座 参加者募集

図書館の本の探し方や、本の修理方法など、図書館司書の仕事を体験してみませんか？本を探したり調査したりするレファレンス編と、本を綺麗に保つための装備・修理編に分けて開催いたします。

開催 2月17日(土)・2月24日(土)

14:00～16:00 レファレンス編

3月2日(土)・3月9日(土)

14:00～16:00 本の装備・修理編



※それぞれ同じ内容を2日にわたって開催いたします。※定員に達し次第、受付を終了いたします。

対象 18歳以上の方 **定員** 各回5名 **参加費** 無料 **募集開始** 1月25日(木) **受付場所** 武雄市図書館 返却カウンター

TOPIC こども図書館お仕事体験 参加者募集



こども図書館のお仕事って何だろう？司書さんは、本を貸したり返したりするカウンターでのお仕事や、本を探すお手伝いをしたり、本を棚にもどしたりしています。みんなも図書館のお仕事を体験してみませんか？

1日目はカウンター体験と本の装備体験、2日目はカウンター体験とおはなし会体験をします。

開催 2月23日(金・祝)・24日(土) 10:00～12:00

対象 小学1～3年生 図書館会員 **定員** 各日4名

参加費 無料 **募集開始** 2月5日(月)

受付場所 武雄市こども図書館 サービスカウンター

※定員に達し次第、受付を終了いたします。

PICK UP

今年はどういう年！

関連図書のご紹介



『改訂新版 旧暦読本』

著者：岡田 芳朗

出版者：創元社

昔は13番目の月「うるう月」があった？明治の改暦は「うるう月」をなくし月給を節約するため急がれた？旧暦の世界に触れてみませんか。



『うるうの朝顔』

著者：水庭 れん

出版者：講談社

その花を咲かせると、不思議な1秒を体験できる、もしそんな花の種があったら？「うるう」がテーマの小説です。

発行：武雄市図書館・歴史資料館

武雄市図書館 9:00～21:00 年中無休 TEL.0954-20-0222 Fax.0954-20-0223

ホームページ：<https://takeo.city-library.jp/>

歴史資料館 9:00～17:00 月曜休館 TEL.0954-28-9105 Fax.0954-28-9205

ホームページ：<https://www.city.takeo.lg.jp/rekisi/his-top.html>



※災害時等、緊急時は休館いたします。